



第11章  
過越祭と  
キリストの  
苦難



さあ、過越祭  
の食事の準備を  
しに行って  
ください。



私は苦難を迎える前に、こうしてあなた方と過越しの祝いの食事を共にしたかったのです。私は神の国が、この地上に立ち上がるまでは、こうして食事をすることもないでしょうから。神の国が立ち上がった暁には、あなた方は私とテーブルを共にしイスラエルの12の部族の裁きをする王座に座るのです。

いいですか、事が現実になった時に、私が言ったことが事実であったと分るでしょうが、詩篇41:9に「私のパンを食べている者まで私に向かってかかとを上げます」とあるように、私と共に食事をしている者の中に私を裏切る人がいます。

まさか！



人の子は、定められたとおり去って生きます。しかし、人の子を裏切るその人はわざわいです。



主よ、まさか  
私を疑っているので  
は?私は決して、あ  
なたを裏切ることは  
ありません。

主よ、私でも  
ありません!

師よ、私も決して  
あなたを裏切るなど断  
じてありません。

ルカ22:8-23



私と共に、こ  
の器にパンを浸し  
ているあなた方の  
中の一人です。



我々全員が、  
この中にパンを  
浸しています。

ヨハネは小声で、  
イエスに一体誰が  
裏切り者か尋ねた。  
「私がパンを浸し、  
それを与えた人です。」



師よ、私のこ  
とを言っておられ  
るのでですか？

いや、そうだ。

イエスはパンを  
浸すと、それを  
ユダに与えた。





やるのなら、  
さっさと済  
ましてしま  
いなさい。

マタイ26:33-35、  
ヨハネ13:31-38、  
第1コリント人への手紙  
11:24-25





さて、私の大切な弟子達よ、いよいよ私が神の栄光に包まれる時が来ました。もう時間はあまり残っていません。

あなた方は、私に付いてくることはできません。しかし、私はあなた方に新しい撃を残して行きましょう。互いに愛し合いなさい。互いを思いやり愛することで、人々はあなた方が私の弟子だと分るでしょう。

ゼカリヤの預言に、正に今の時を表わす言葉があります。「私は羊飼いを打つ。すると、羊の群れは散らされる」。私が復活した時には、私はあなた方より先にガリラヤへ行きます。今夜、あなた方は私を見知らぬ者の様に接することでしょう。



主よ、たとえ  
皆がそうであって  
も、私は決してそ  
のようなことは  
しません。

ペテロ、鶏が  
二度鳴く朝を迎える  
前に、三度あなたは  
私のことを知らない  
と言うです。



あなたを無視する位なら、  
その前に私もあなたと逝きます。

あなたを無視なんて出来ません！

そうです！たとえ拷問を受けようとも、主のことを知らないなどと言うはずがありません。



聖書は明確です。  
あなた方は私を拒否します。  
「彼はまるで罪人のような  
扱いを受けるだろう」と  
私のことをイザヤが  
預言しています。

ペテロ、私に対する信仰  
心が揺らいでも、再び私  
を信じるその時には、あ  
なたの兄弟達を強く信  
仰に導きなさい。

マタイ26:23-29、  
ヨハネ13:26-30



地球の恵みを  
与えし我らが神、  
宇宙の主よ、あな  
たに栄光あれ。  
このパンは私の身体  
を表わしています。これを、  
あなた方に分け与えましょう。  
過越しの日を迎える度に  
私を思い出しなさい。



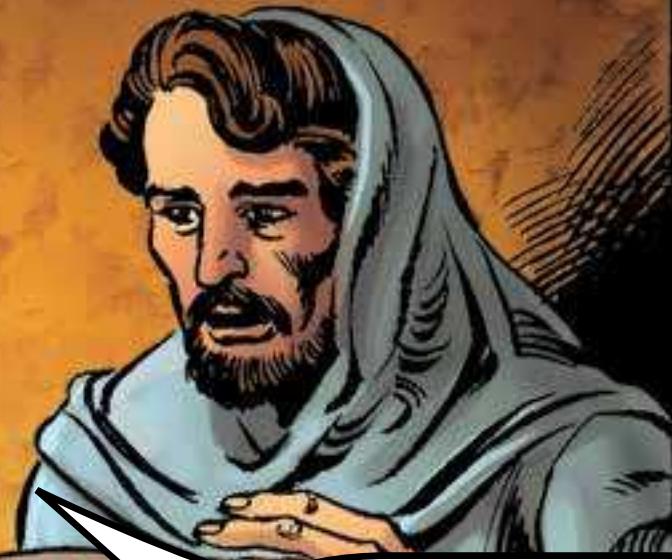
私の身体  
はあなた方の  
為に引きちぎ  
られます。



さあ、  
取って食べ  
なさい。



この一杯のぶどう酒は、  
私が流す血をもって、  
あなた方の罪を償う  
という契約を表わします。



少しづつ分けて  
皆で飲み干しなさい。  
神の国で、再びあなた  
方と出会うまで私はもう、  
ぶどう酒を飲むことは  
ないでしょう。



どうか、私が復活  
するその日まで、その  
度に私の死を思い出し  
てください。



私が言ったこと  
で恐れてはいけません。  
神の国にはあなた方の場所はあ  
ります。私が去っても、あなた  
方の為に場所を用意しておきま  
す。そして、私が戻って来た時  
には、あなた方を私と共にいる  
場所に連れて行きます。

ヨハネ14:1-3、第1コリント  
人への手紙11:24-26



A comic book illustration depicting a scene from the Bible. On the right, Jesus, with long dark hair and a beard, looks down at his right hand, which is extended towards a disciple. The disciple, on the left, has curly hair and a mustache, and is looking up at Jesus with a concerned expression. He is wearing a pinkish-purple robe. In the background, there are stylized trees and bushes under a warm, orange-toned sky.

しかし、主よ、  
あなたはどこへ行  
かれるのでしょうか。  
そして、あなたの  
元へ行く道が分  
りません。



まだ分らないのですか？  
この私こそが道であり、真理そして命なのです。私を通してでなければ、誰も父の御元に行くことができません。あなた方が私のことを知っているなら、天の父のことも知っているはずですし、見たこともあるはずですよ。



主よ、私たちに  
父を見せてください。  
そうすれば満足  
します。

ピリポ、こんなに長  
い間私と一緒にいたのに、  
私を知らないのですか。  
私を見た人は、父を見た  
のです。父と私は一つな  
のですから。



私は決して、あなた方を見捨てたりしません。必ず戻ります。私が見えなくなりますが、あなた方に聖靈を送りましょう。あなた方の傍にいて眞実に導いてくれるでしょう。

私を愛し信じているならば、掟を守りなさい。何人も壊すことの出来ぬ安穏を、あなた方に上げましょう。



私を愛してくれてい  
るなら、あなた方は喜ぶ  
べきなのです。なぜなら、  
私は父の元に行くからです。  
以前、その話をしたのは、

事が起きた時に信じら  
れるようにと思って  
のことです。

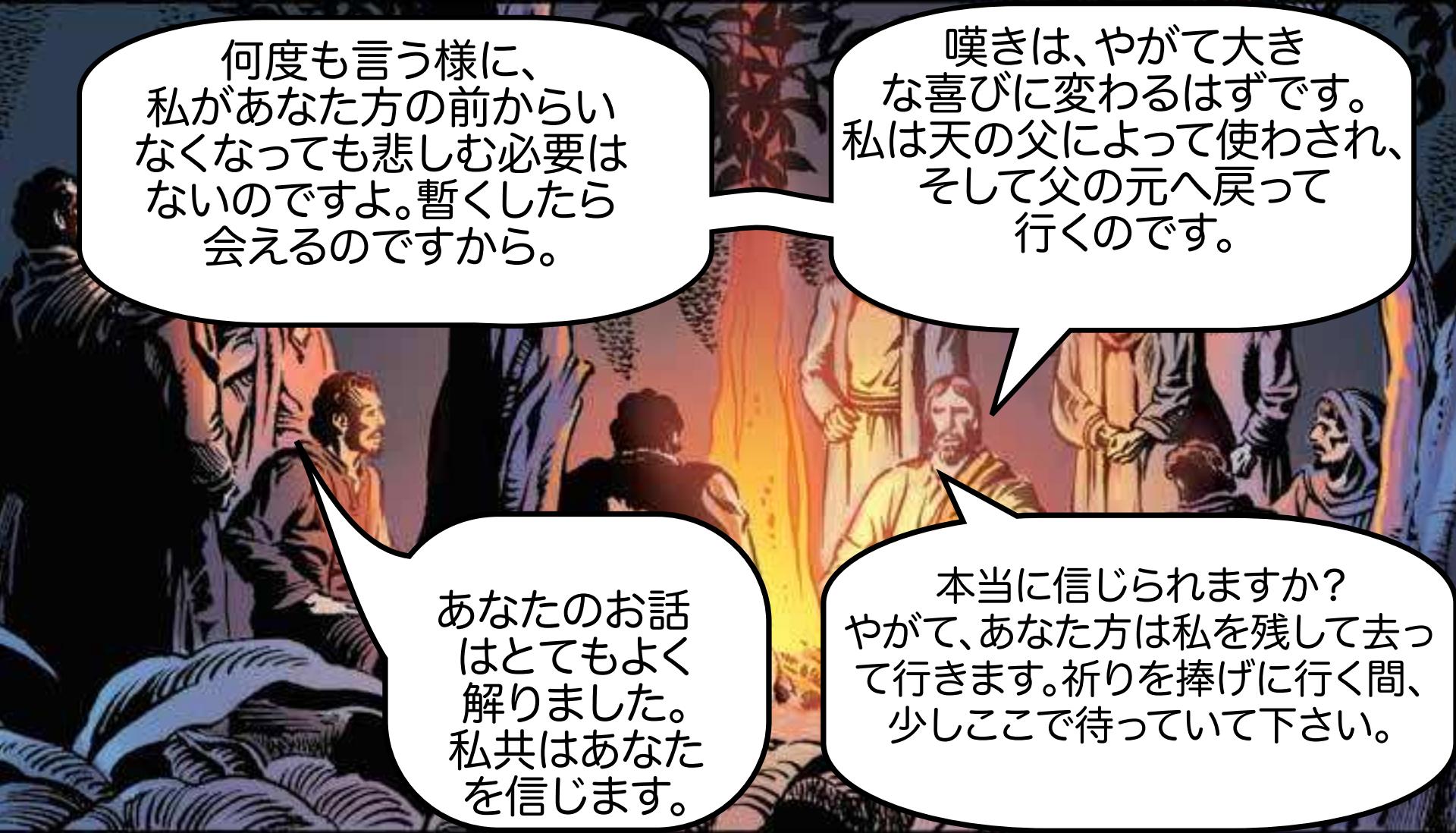


イエスと11人の弟子達は、  
最後の讃美歌を合唱した。

マタイ26:30、ヨハネ14:5-10、15、25-30



静かに付いて来なさい。いつもの場所に行き祈りましょう。



何度も言う様に、  
私があなた方の前からい  
なくなつても悲しむ必要は  
ないのですよ。暫くしたら  
会えるのですから。

嘆きは、やがて大き  
な喜びに変わらるはずです。  
私は天の父によって使わされ、  
そして父の元へ戻つて  
行くのです。



あなたのお話  
はとてもよく  
解りました。  
私共はあなた  
を信じます。



本当に信じられますか？  
やがて、あなた方は私を残して去つ  
て行きます。祈りを捧げに行く間、  
少しここで待っていて下さい。

天の父よ、時は来ました。  
あなたの命じられた事はすべて  
済ませました。あなたご自身が  
御前で私の栄光を現してください。  
世界が始まる前に一緒に持  
っていたあの栄光を。私はあな  
たのことを彼らに教え、私の成  
し遂げたことも彼らに  
伝授しました。



私があなたと共にいる様に、  
彼らも私と共にいられます様に…。  
どうか、天の父よ、私を愛してください  
たあなたの偉大なる愛を彼らの中に、そ  
して彼らの中にも私がいることが  
出来ます様に…。

A dramatic illustration of Jesus in Gethsemane. He is shown from the waist up, wearing a pinkish-red shawl over a white robe. His head is tilted back, eyes closed, and mouth wide open in a shout of agony. He is surrounded by several other figures, their hands raised in prayer or distress. The background is dark with silhouettes of trees and a bright sky.

私は悲しみ  
のあまり死ぬ  
ほどです。

マタイ26:31、38、ヨハネ16:19-  
20、17:1-10



天の父よ、  
私がこの苦難の杯を飲  
まずに済むよう取り除  
いては頂けませんか。

イエスは、全ての人々の罪を背負う為にこの世に来たのだが、いよいよその時が迫った時、この世の全ての人々の罪を背負い、十字架に掛けられ殺されることを嘆き屈辱の念に陥った。



天の父よ、どうか出来ることならば、この苦しみの杯を飲むことがないようにしてください。しかし、私の心はそう願わずとも、あなたの意に従います。



しかし、私  
の願いではなく、  
みこころがなり  
ますように。

イエスは大粒の  
血の汗を流した。



突然、天の使いが現れ、イエスを力づけた。

聖なるお方、  
いよいよ苦難を受け  
られる時がきました。  
しかし、お父様が傍にお  
られます。あなたが世  
界中の人々の罪を背負う  
明日、天使の軍勢が  
見守っております。

私共は世界の創始の時か  
ら見ておりましたし、あ  
なたが世界を救われるそ  
の日にも、あなたと共に  
そこにいます。

詩篇23:5-6、  
ルカ22:41-44、ヘ  
ブライ人への手紙  
6:6、12:2



明日、サタンは打  
ち負かされ罪は償  
われる。

「あなたは私の前に食卓を整  
え、頭に香油を注いでくださ  
います。私の杯は、あふれて  
います。まことに、私のいの  
ちの日の限り、いつくしみと  
恵みが私を追って来るでしょ  
う。私はいつまでも主の家に  
住まいります。」

さあ、立ち上が  
るのです。滅びの子、  
ユダがあなたを裏切  
ろうと近づいています。



天の父よ、  
私は今、この時の為に  
この世界にやって来た  
のです。



何故、眠っているの  
ですか。あなた方は、ただの一  
時でさえ私と共に祈って下さらな  
いのですか。起きなさい、私が  
裏切り者に売り渡される時が  
來たのです。



師よ、こんな  
場所でお会いでき  
るとは…。残  
念なことに私は尾  
行されたようです。



ユダ、あなた  
は口づけで裏  
切るのか。



ユダ、この裏  
切り者！

反抗す  
る奴は皆殺  
しだ！

待ちなさい！  
一体、あなた方は  
誰を探しているの  
ですか。

マタイ26:40、45-50、ヨハネ12:27、18:1-4



ナザレ  
のイエスだ。

わたしである。



気をつけろ！  
こいつは神力を持つ  
ているぞ。

兵士達はイエスに  
恐れをなして地面  
に倒れこんだ。



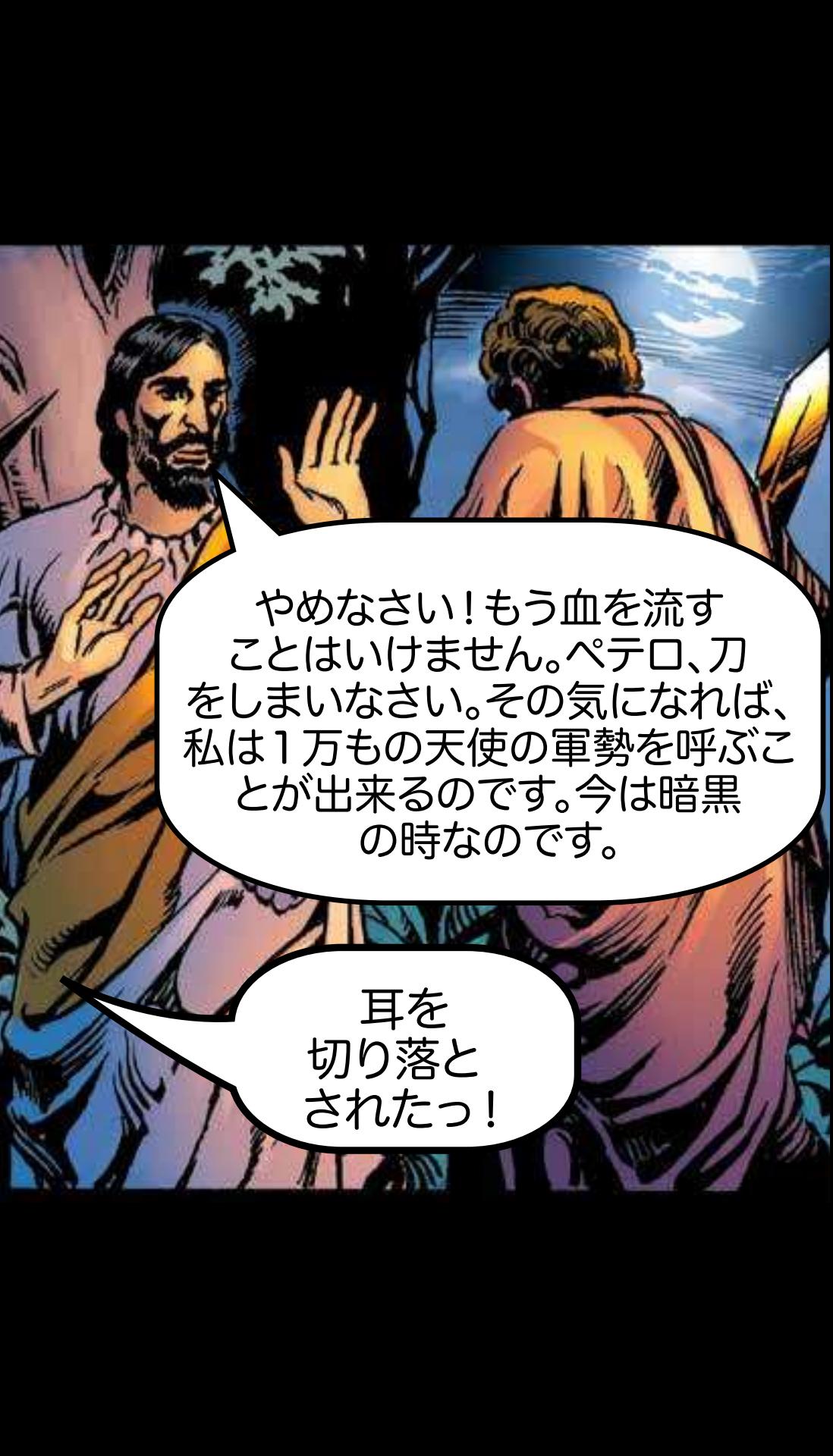
奴がイエスだ！  
何を怖気づいているん  
だ！捕まえろ！



ご主人様に  
は指一本触れさせんぞ！

ザクッ！

ぎやああ～っ！



やめなさい！もう血を流すことはいけません。ペテロ、刀をしまいなさい。その気になれば、私は1万もの天使の軍勢を呼ぶことが出来るのです。今は暗黒の時なのです。

耳を  
切り落と  
されたっ！



あなた方は、  
まるで私が犯罪者の如く刀を持つ  
て捕らえに来たようですが、私は  
あなた方と一緒に神殿にいました  
のに、何故その時に捕らえなかっ  
たのですか？教えてあげましよう、  
預言の書に書いてあることが現実  
となるためなのです。



神よ、助けて  
ください！



さあ、元通りにになった。



必要なのは私  
だけでしょう。私達  
は抵抗などしません。  
私だけ捕らえ、他の  
者は開放しなさい。



奇跡だ!  
耳を元に戻し  
てくれたぞ!  
耳が元に戻っ  
たぞ!

奴らを捕ま  
えろ!一人残ら  
ず捕らえるんだ!  
逃すんじゃないぞ!

さあ、行くぞ。

弟子達は全て、  
闇の中へと逃げ  
去ってしまった。

マタイ26:52-57、マルコ14:  
51-52、ルカ22:50-51



さっさと歩くんだ！  
人々が聞きつける前に  
終わらせたいそุดか  
らな。

彼らはイエスを、司祭達や証人達が集められている処へ連行した。



聞くところによれば、そなたは自分を救世主であり、神はそなたの父親だと言っておるそうだな。この世の人間ではないということなら、そなたは一体何処から来たと言うのか。

シナゴーグや神殿で何度も教えを説いてきたではありませんか。こそこそ隠れて教えを説いていた訳ではありません。何故、私に聞くのですか？私の話を聞いていた人に尋ねれば分かることです。



ガツン！

それが大祭司  
に向かって  
言う言葉か！

私が間違った  
ことを言っているのなら  
何が間違っているか、そ  
れを説明してごらんなさ  
い。正しいことを言っ  
ていると思うなら、何故  
私を打つんですか？



この男の言  
うことに反論のあ  
る証人を連れて  
来い。

ヨハネ18:19-23



この男は、神殿を  
破壊しても三日の内に手を  
付けることなく立て直して  
みせると言いました。

いや、  
違うね。誰かが  
神殿を壊しても  
立て直すと言つ  
たんだ。

お前達はその場にいなかつ  
ただろう。俺はこの耳で聞いたんだ。  
神殿を破壊する云々の話しの時に、  
確かに彼は自分を指して言ったんだ。  
彼は自分の身体のことを言っていたん  
じゃないのか。



バカな！自分の  
身体をどうやって三日  
で作り直すんだ？

知るもんか！三日  
で神殿を建て直すことだ  
って、どうやるのか分かるわけ  
ないさ！



非難されてい  
るというのに、そな  
たは何も答えなくて  
もよいのか？

イエスは沈  
黙を守った。





あなたに命ずる。  
神に誓って述べよ、  
そなたは神の子  
キリストなのか？

いかにも、私は神の  
子です。あなたがたは今から  
後に、人の子が力ある方の右  
の座に着き、そして天の雲と  
ともに来るのを見ること  
になります。



もうこれ以上証人は必要ない!ここにいる者は各々の耳で聞いたはずだ。この男は自分のことを神の息子だと言い、神を冒涜した。よって、この男は処刑に値する。

目隠しをしろ。  
預言者とやらの成り行きを見よう  
じゃないか。

祭司は自分の衣を引き裂いた。それは、まるで悲しみで溢れんばかりの彼の心の様であつた。

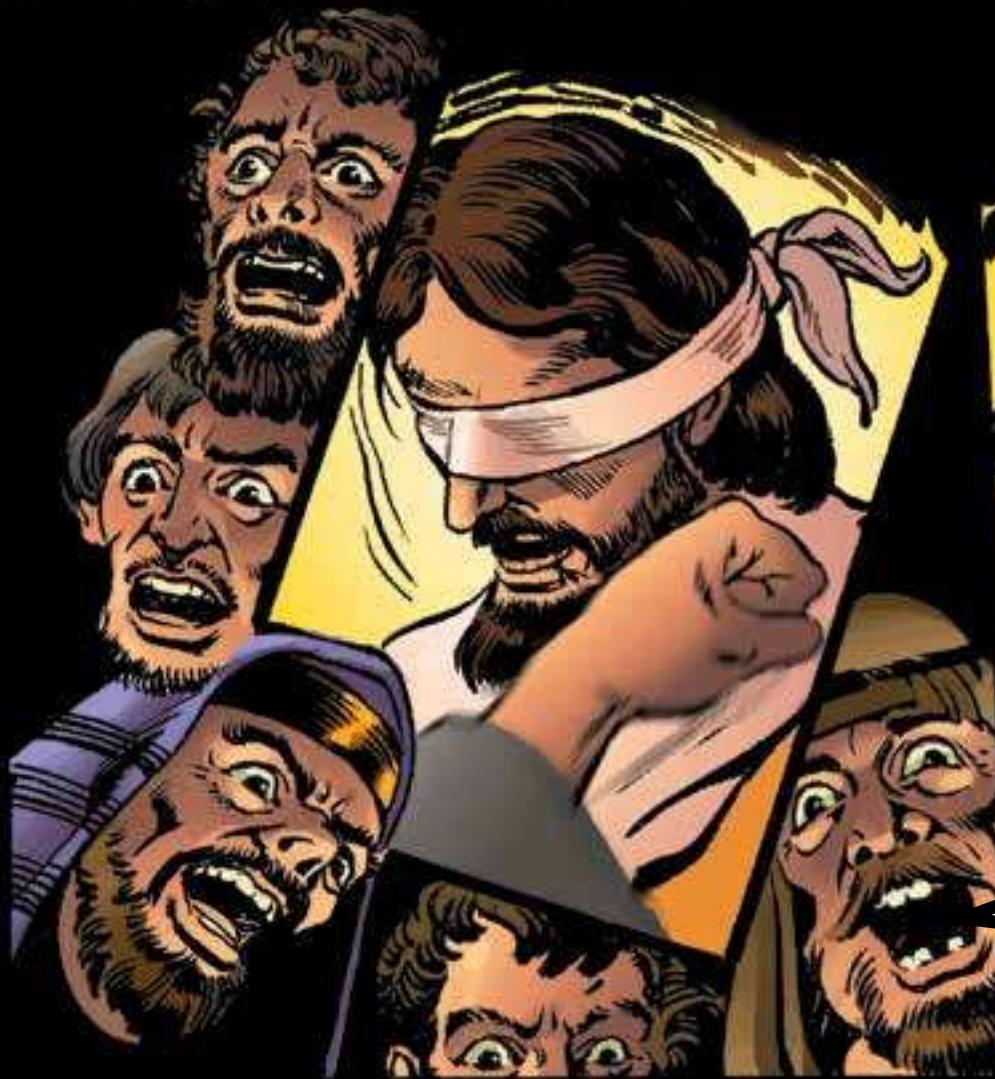
マタイ26:67-70、  
ルカ22:64-65



あの様  
で預言が出来  
るか見物だぜ。

痛めつけてやれ！  
よくも俺の商売の邪  
魔をしてくれたな！

奇跡を  
起こして  
みろよ！



もう一度殴つ  
てやれ!

ドスッ！

あの様を  
見ろよ！

ドスッ！

今、誰が  
お前を殴ったか  
預言者ならば言  
い当てられるだ  
ろう？

奇跡で  
その傷を治  
してみろ！



あなた、  
見たことがあるわ。  
ほら、イエス様と一緒に  
いらっしゃった、  
お弟子さんの一  
人よね？

その頃、神殿の外  
ではペテロがイ  
エスの後を離れて  
追って来ていた。

イエスなん  
て知るもんか。私は  
只、何事が起こった  
のか見に来ただけだ。



俺は、  
庭園で今夜あなた  
を見かけたよ。あ  
なたはお弟子さん  
の……

あんた、  
おかしいんじゃな  
いか？私は身分の  
低い只の漁師だ。  
イエスなんて知ら  
ないなあ。

マタイ26:59-65



いいえ、あなたは確かに弟子さんの一人よ。何度か見かけたことがあるもの。

うう、あの…  
その…、ご婦人よ、  
私は今までイエスなんて男とは会ったことはないんだ。

コッケコッコー  
コッケコッコー



今朝は鶏がやけに  
早く鳴いたもんだな。



イエスが連  
れて行かれる  
ようだ。ありや、  
かなり酷く殴ら  
れたな。



民事裁判で  
判決を下すらしい。

鞭で打って  
やれ！

偽善者達は、  
自分達の手は汚した  
くないんだ。

マタイ26:71-75、27:1-  
2、ルカ22:58-62、23:1

ペテロは鶏の鳴き声  
を聞き「鶏が二度鳴  
く前に、ペテロはイエ  
スを三度知らないと  
言うだろう」と  
イエスが言った言葉  
を思い出していた。  
彼は己の  
臆病さを恥じた。



九尾の  
猫鞭の刑だ！

神よ、私はなん  
という事をしてしまったので  
しょう。イエス様の言われた  
様に、三度も知らないと言つ  
てしまつた。何故、こんなと  
に…。何故、師はこんな  
苦難を…。

天の父よ、  
私に強さを…

急げ！  
一晩中そうして  
いるつもりか！

こんな所で何をし  
ておるのだ。お前が師を  
裏切った代償は十分に支払  
ったはずだ。



気が変わ  
った！金は返  
す、だからイエ  
ス様を逃がして  
くれ！

そんな血塗られ汚れた金に  
触れられる訳ないだろう！お前の師は、  
日付が変わる前に死んでしまうのだ。  
もう恐れるものは無いだろう？お前に  
は未だ他の使徒を探し出す仕事が残っ  
ているのだ。



金を受け取れ！  
私はいらない。  
自責の念に縛られ生き  
ていくのは御免だ！

チャリン！ チリン！



マタイ27:3-6



もう生  
きてはいけ  
ない。



神よ、  
私はなぜ、こ  
んなことを？

何故、  
欲望に勝てな  
かったのだろう。





死ねば安  
らかになれる  
かもしれない。





彼を見かけ  
た時には、もう  
どうしようも出  
来なかつたんだ。

とにかく急げ、  
木から降ろそう。  
未だ息があるか  
もしれん。



男達がユダを助け  
に木に登ったが、彼の  
魂はすでに破滅の炎の  
中に落ちて行った。



彼を降ろすから  
ら捉まえてくれよ。  
さもないと、ここ  
は断崖絶壁だ  
からな。

マタイ27:5、使徒の働き1:18



とてもじゃ  
ないが無理だ！





また、異端者か  
何か連れてきたの  
か？そなたたちの法  
で裁けばよいで  
はないか。

この者が死刑に値する  
者でなければ、あなたの元へ連れ  
て来ません。我々に、死刑の判  
決を下す権限がないことはご存  
知のはず。ですから承認  
を頂きたい。



その罪と  
は何だ？



自分は王だと主張しております。

お前はユダヤの王なのか?

私はこの世界の王ではなく、私の王国の王です。私がこの世界の王であるならば、弟子達は私を救う為に戦うはずです。



ならば、  
お前は王ということなのだな？



ですから、  
私は真理を証明する為  
に、この世界に来たの  
です。真理に属する者  
はみな、私の声に聞き  
従います。



処刑にする  
ほどの罪には思え  
んが…

張りつけに  
しろ！張りつけだ！

連れて  
行って鞭打  
ちにしろ。

ゼカリヤ11:12-13、マタイ27:8、  
マルコ15:14、ルカ23:1-4、ヨハネ18  
:29-38、使徒の働き1:18



鞭は  
何回だ？

最大の  
39回だ！

九尾の猫鞭とは、90センチ程の長さの革紐を編み、その革紐の先に尖った岩石、または骨や金属をくくりつけた物を九本、それらを約46センチ程の木製の持ち手に付けた鞭のことである。

伝道師さんが、  
どこまで耐えられる  
か見せてもらおうじ  
やないか。

うわああう!

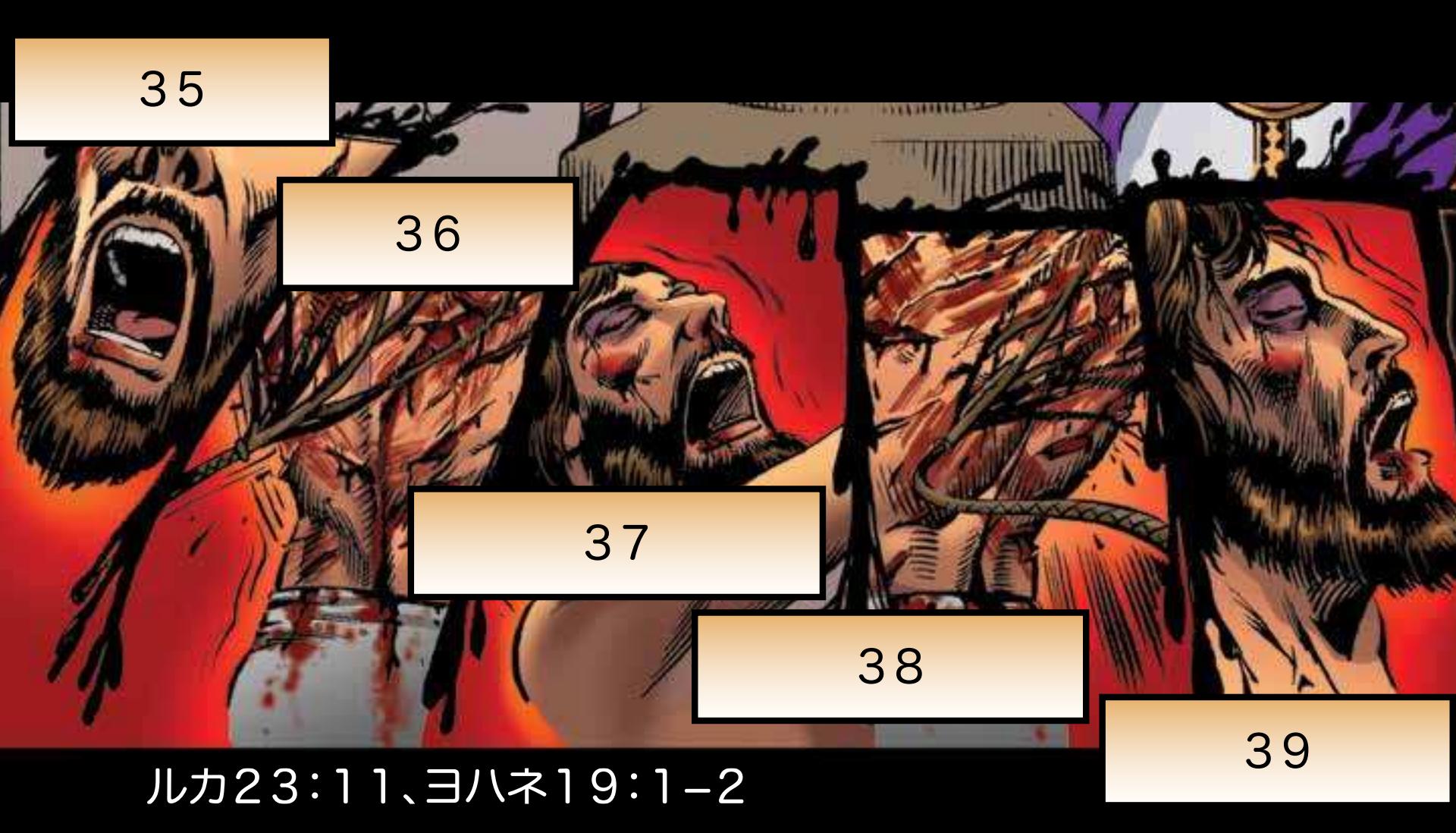
もっと強く!

ハシツ!

情けを請  
わないのか!

これで、  
奴の命も奇跡とやら  
も遂に終わりだ!

弟子と  
やらはどこ  
に行つたん  
だい?



35

36

37

38

39

ルカ23:11、ヨハネ19:1-2



背中はめ  
ちゃくちゃだ。

俺は一度でい  
いから、王を鞭打ち  
してみたかったんだ。





あっははは、  
冠にピッタリの  
物があったぞ！

痛つ！



さあ、  
これはお前のし  
ゃくだ。いいぞ！  
ははははっ

冠をしつ  
かりと頭に乗  
せてやれ。



俺達がお  
前を世界の王に仕  
立ててやったぞ！

あああああああつ！



さあ、  
真っ直ぐ  
に立て！

ほら、  
王様よ。しや  
くも、しっか  
り持て。

はははっ、王  
よ永久に！

いいぞ、  
一夜限りの王様  
だ！



ローマ  
帝国の王様には髭  
は要らんだろう。



よ～しつ、  
これで王らし  
くなつたぞ。



くそ面白く  
も無い！情けを請  
うこともししない。  
ピラト様のもとへ  
連行だ。



十字架に付けろ!  
張り付けだ!

見よ、そなた  
達の王だぞ。

我々の  
王はローマ  
皇帝のみ!

この男を見よ。  
私に一体どうし  
て欲しいんだ?



では、そなた  
で張りつけにすれば  
良いではないか。こ  
の男にそれ程の罪が  
あるとは思えん  
が…



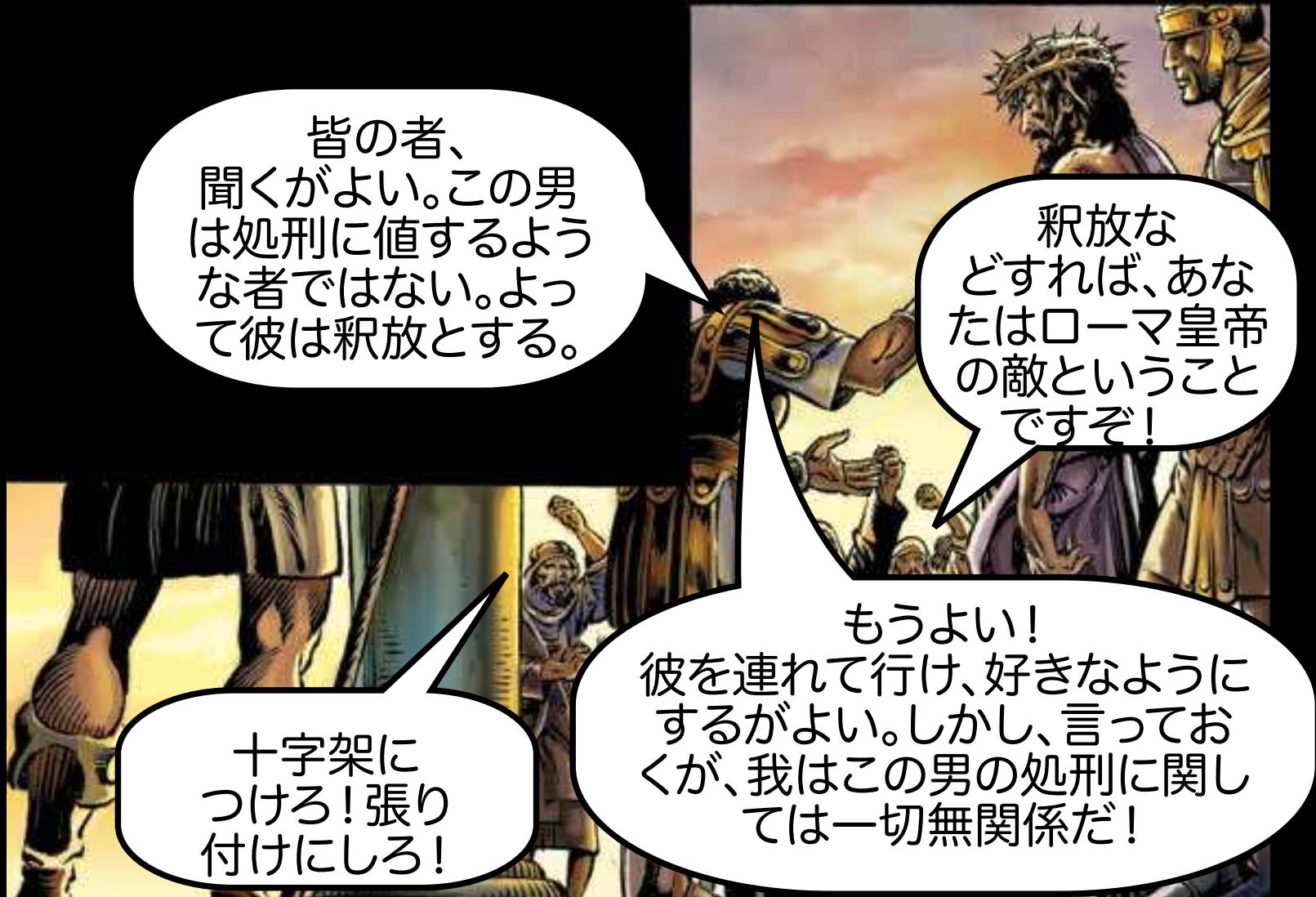
罪がない?  
どういうことですか?奴は自らを神の子だと言ってるのですよ!



神の子だ  
と? ここへ連  
れて來い。

詩篇22、イザヤ50:6、53:5、7、ルカ  
23:13-22、ヨハネ19:4-8







マタイ27:24、ヨハネ19:9-17



奴にはそ  
んな力はもう  
残ってないさ。

トヂサツ！ ブシツ！



立て！  
鞭を食らいた  
いのか！

おい、  
そこのお前！  
十字架を背負うの  
を手伝ってやれ。

なぜ、私  
が…

この人は  
何をした  
んです？

皆を愛し  
過ぎた結果さ。



ああ、イエス様…  
なんということ。

エルサレムの婦人よ、  
私の為に嘆かなくてよろしい。  
嘆くなら、あなた方自身や子供達の  
為に嘆くべきです。やがてエルサレ  
ムに下る恐ろしい制裁と死に対して  
泣くべきなのです。



イエスは自らの死に場所である丘へと十字架を運んだ。その日、他に二人の盜人が各々の十字架を運んだ。

イエスを心から信頼し、愛する者は大勢いたが、彼らはそのことを口に出すことを恐れていた。

マタイ27:32、ルカ23:26-33



さあ、  
これを飲め。痛  
みが和らぐぞ。

いいえ、  
天の父が命じ  
ておりません。

この期に  
及んでも、未だ  
神の子だと  
言ってるのか！



しっかり伸  
ばせよ!

金づちと釘を  
持つて来てくれ。



抑えてろよ。  
最初の打ち込みで動き回  
られると面倒だ。釘が骨  
の間を突き抜けて、板に  
完全に食い込むまで抑え  
続けろよ。



やめてえ～！  
イエス！

ガ～ン！

ズブッ！

なぜ、  
こいつは自分が  
神の子なんて言  
ったんだ？

古い預言の  
書がどうのこうの、言つ  
ていたが俺達の知った  
こっちゃない。

詩篇22、イザヤ52、  
マタイ27:33-34



両足をしっかり押  
さえろ！骨と骨の間を突き抜  
けるまでには、何度か打ち込  
まなくてはならんからな！

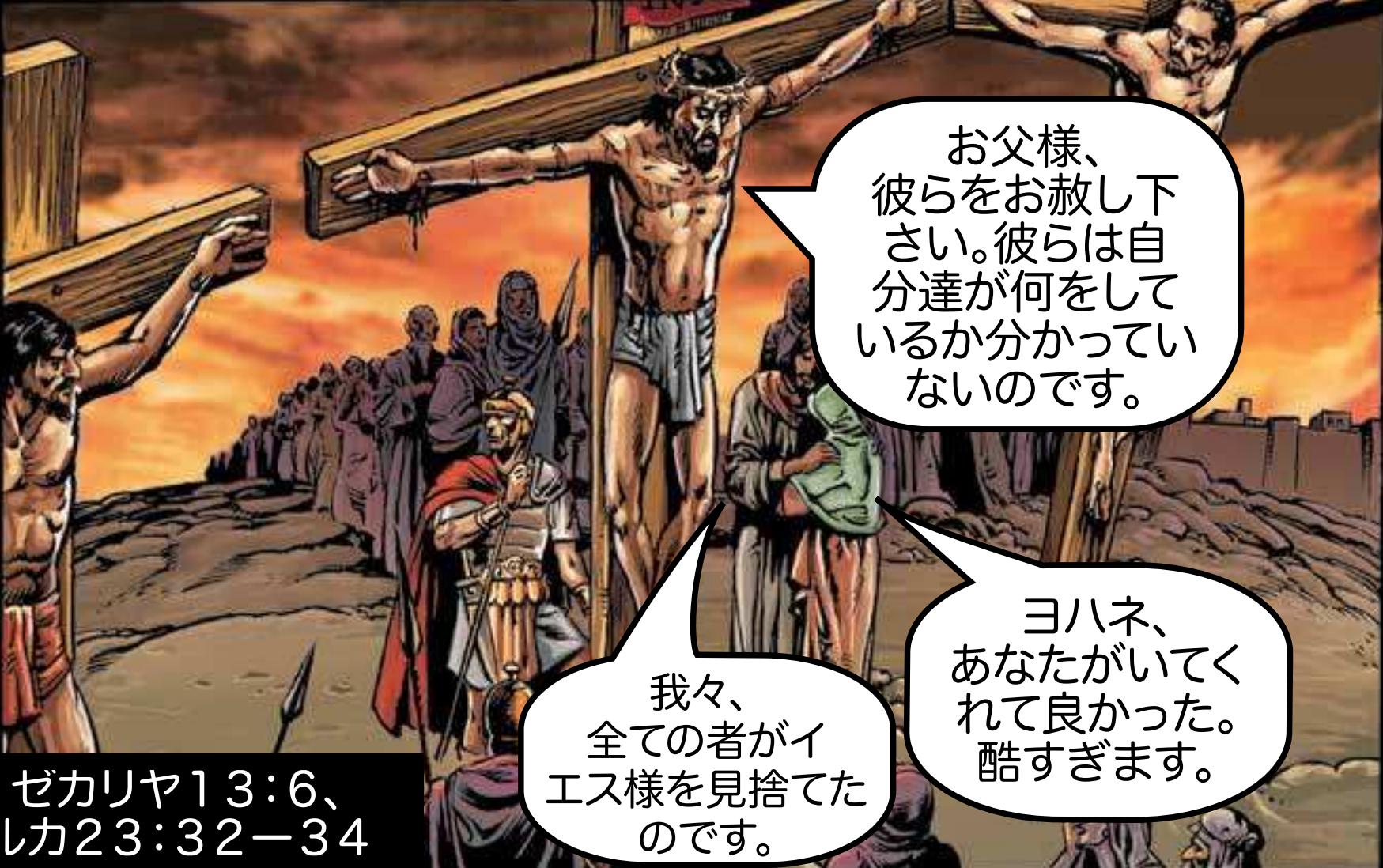


マリヤ、私には  
もう耐  
えられません。

こんなこ  
とになるな  
んて…

者ども、引つ  
張れ！

もっと力を入れ  
んか！情けない  
奴らめ！



ゼカリヤ13:6、  
ルカ23:32-34

お父様、  
彼らをお赦し下  
さい。彼らは自  
分達が何をして  
いるか分かってい  
ないのです。

ヨハネ、  
あなたがいてく  
れて良かったです。  
酷すぎます。

我々、  
全ての者がイ  
エス様を見捨てた  
のです。



イエスの衣だ。俺はこれをもらおう。

いや、駄目だ！  
切り裂いて四つに分けよう。

くじで決めりやあいいさ。

これは編んであるから分けるのは無理だな。

それは「彼らはくじで衣を分け合う」という預言の通りであった。



サイの  
目の、多いも  
のを出した者  
の勝ちだ。

レオ、  
気をつけろよ血  
が掛かるぜ。



彼は他人  
を救えても、自分  
を救うことは出来  
なかったのか。

おい、イエス。  
お前は、神殿を破壊しても  
三日で建て直すと言った  
な?ならば、十字架から降  
りる事なんか簡単だろ?

イスラエル  
の王、キリスト  
さんよ、十字架か  
ら降りて我々を納  
得させてみろよ。

ペテン師!

神が助けに来て  
くれるんだろう?喜べよ、  
神が助けてくれるのなら。

詩篇22:18、マタイ27:39-43、  
ヨハネ19:23-24



さあ、  
これを口に含  
め。痛みが軽  
くなるぞ。

結構だ。



お前がもし、  
神の息子なら十字架か  
ら降りて奴らを殺せ！

お前は恐れ  
多くも、そんなこと  
が神に対してよく言  
えるな。もうじき死  
ぬって分かっている  
のか？



俺達は殺されて当然の事をした。しかし、このイエスは悪いことは何もしていないじゃないか！

イエスよ、あなたの御国においてになるときは、わたしを思い出してください。



今日のこの日、  
あなたは私と共に  
パラダイスに  
います。



ヨハネ、  
母上を頼み  
ましたよ。

はい、確かに…

ああ、  
イエス。なぜなの？

詩篇69:21、ルカ23:36-43、  
ヨハネ19:25-27



イエスが十字架に掛けられ3時間の間、空はまるで夜の様に暗くなつた。それは  
イエス・キリストが世界の人々の罪の  
為に死を迎える、正に闇の時であつた。

罪の重みが全てイエスの上  
に押しかかった時、  
イエスは叫んだ。



我が神、我が神、  
なぜわたしを見捨て  
になったのですか？

神はわたしたちのために彼を罪となさいました。



父よ、わたしの靈を御手にゆだねます。

マタイ27:45-50、ルカ23:44-46、ヨハネ19:30、第2コリント人への手紙5:21

完了した!

ああ～、  
ヨハネ! イエスが死んでしま  
う! 本当に死んでしまうわ!

そして、彼は息を引き取った。



その時突然、大きな揺れが起こった。

きっとイエスだ！ユダヤの王、イエスの仕業だ！

どうなっているんだ？空は闇のようになるし、次は大地が揺れた。

奇跡なんか死人に起こせる訳がないだろう！



空が明るくなつ  
てきた。なんと奇妙  
な日なんだ。

ああ、  
全くだ。丁度イ  
エスが死んだ時  
だった。



本当に、  
この人は神の  
息子なんだろ  
うか？



未だ、足の骨を折る  
仕事が残っているぞ。日没ま  
でに、彼ら全員の死亡を確認  
して十字架から降ろすよう  
のことだ。明日は安息日  
だからな。



十字架に掛けられて死ぬこ  
と、しかし骨は一つとして  
砕かれることがないという  
ことも預言の通りであった。  
そして予言は成就した。



イエスの足は折らんでよかろう。  
もう死んでいるからな。イエスが死  
ぬ直前に言った事を聞いたか？奴は  
神に、我々が奴を殺す事を赦すよう  
祈っていた。俺は、彼が奇跡を起こ  
す聖なる人物だと聞いた。

ガツ～ン！



詩篇34:20、ゼカリヤ12:10、  
マタイ27:54、ヨハネ19:31-37

そこで、兵士達はイエスを抜かして盜人の足の骨を打ち碎いた。



少なくとも、骨は碎かれずに済んだのね。

マリヤ、私はイエス様を埋葬するのを手伝ってくれる者を探して来ます。



安息日が日没と共に始  
まり、時間も遅くなっ  
ていた。遺体の埋葬も  
急がねばならなかつた。

ヨハネ19:31、38

じきに安息日  
です。私の所有す  
る新しい墓に彼を  
安置しましょう。

12使徒の中の一人  
ではないが、ヨセフ  
という金持ちの男が  
自分の所有する墓に  
イエスを埋葬したい  
と願い出た。

ヨセフ、有り  
難く思います。良  
くして頂いて感謝  
しています。



<https://goodandevilbook.com/>